

# 企業訪問

【札幌】ロシア産エビを中心とした卸売・小売の(株)ノーザンスター(ステパノフ・アレクサンダー社長)。設立から1年を経過し、関東や関西方面の寿司店や居酒屋、専門店へと着実に販路を開拓してきている。

同氏は国立ウラジオストク極東大で日本語を専攻。語学力を生か

●(株)ノーザンスター●  
 【設立】2010年2月  
 【経営陣】  
 代表取締役 ステパノフ・アレクサンダー  
 【資本金】500万円  
 【従業員】6人  
 【取引銀行】三菱東京UFJ、北洋銀行、北海道銀行  
 【本社所在地】札幌市西区宮の沢1の1の4の25、(電)011・215・8404  
 【関連会社】モルルィブプロムトレーディング(株) (所在地同上)  
 【ホームページ】<http://www.n-star.jp/>

ン・ナンバンエビを中心にスワイやアブラ、タラバなど冷凍力ニ、エビは船上急速凍結、酸化防止剤不使用の高品質のみを扱う。ロシア水産会社と直接契約を結び、安定供給。市況の乱高下や漁獲減などによる欠品の心配が少ないのが同社の強

## 口産冷エビ新規販路着々

### 本州業務筋でアジア市場も開拓へ

アレクサンダー社長は「ロシア産エビを生で扱うことができなかったホテルやレストラ

し、卒業後は日本のポイント、日本の水産会社なレビ局のウラジオストク支局で取材コーディネーターや通訳を担当。ロシア水産会社日本拠

2008年4月に輸入商社のモルルィブプロムトレーディング(株)を北海道小樽市に設立。商社や卸などへの販売実績を積み上げ、昨年2月に末端ユーザーへの対応や直販にシフトした販売会社として立ち上げた。

## ノーザンスター

取り扱い品目はボタ

時点では輸入・卸のモ

「ユーザーが求めるのは品質と価格安定。ロシア水産会社との橋渡し役となり、品質統一や要望に応じた製品づくりも果たす」。現同規模の売り上げを目指したいと意気込む。している。

ルルィブ社の売り上げ規模(15億円前後)が大きい。ノーザンスターの顧客は小業態がメインで1回の販売数量も小さいが、「数年後にはノーザンスターでばやい顧客対応を売り込んでいきたい」と話



抜群の鮮度を誇る船上急速凍結のボタンエビ

ステパノフ・アレクサンダー社長

